

<p>識別番号 B031557 2003年5月8日</p>	<p>担当医等の意見</p>	<p>報告企業の意見</p>
<p>副作用の重篤性/重症度/因果関係 めまい感：重篤（入院）/非軽微/否定できない 関連性が疑われるその他の要因：（原疾患）インフルエンザ/疑われる（併用薬）クラリス、プルアフェン/否定できない</p> <p>2月13日より4プリスター（1デイスク）のリレンザ投与を開始し、15日からふらつき感、消化器症状あり、この日より眼振の出現をみていたと思われる。咽頭の発赤、発熱、喉頭蓋のbelag付着をふくむ発赤等は、ヘルペスによる咽頭炎にも似ているように思われた（ヘルペスとの関連性は不明）。めまい感が消失していたため、20日眼振検査を行ったところ往視方向性の眼振をみとめ（水平性）中枢性眼振が強く疑われ、21日眼振の悪化をみており、他院へ紹介とした。薬の副作用なのか、インフルエンザの症状なのかは判断できない。</p>	<p>担当医の意見のとおり、原疾患や併用薬による可能性も考えられます。また、本剤投与終了3日後に症状の増悪が見とめられていることから、本剤のみに関連性を限定できず、原疾患や併用薬の影響が大きいものと考えられます。</p>	<p>参考文献</p>
<p>処置と今後の対策</p> <p>今後とも、安全性情報の収集・伝達に努力し、同様の事象の発現状況をみて対処する所存です。</p>	<p>使用上の注意の記載状況等 (1) 使用上の注意の記載状況 リレンザ（国内、PDR、Datashet）記載なし クラリス、プルアフェン：めまい (2) 累積報告件数 国内 3件（今回の報告を含む） 外国 3件</p>	<p>参考文献</p>